



みやまのかぜ

美山小学校ホームページ <http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~miyama/>



↑ブログはこちら

美山のクラフトマンたち

～体験活動を通して成長する子ども，地域の力に感謝～

校長 猿渡 司郎

1学期もあと10日余りとなりました。保護者の皆様，地域の皆様には，日頃から子どもたちの見守り活動，学校行事やPTA活動への御理解と御協力ありがとうございます。子どもたちは，この1学期に成長したところ，頑張ったことを振り返る時期です。御家庭でも，お子さんの頑張ったこと，できるようになったこと，今頑張っていることなど，語り合ってみてください。



赤いテープ
が目印だよ

6月29日（木）に田植えを行いました。水田は，木場 保幸様に耕耘，代掻きなど早くから準備していただきました。ありがとうございます。当日は西 展孝様の御指導の下，1～4年生はぬかるみに足をとられながらも，5・6年生は，経験を生かして，無事に田植を終えました。限られた時間でしたが，日本の主食であるお米を苗から育てる体験ができることをありがたいと思います。ご飯をいただくときに，1粒1粒が田んぼで育った稲から穫れているのだという実感をもてたらと思います。

同じ日に国際交流員（韓国）のイム・アルムさんとの国際交流学習もありました。1・2年生は，韓国の遊びを体験しました。決められた枠の中に石を投げ入れ，「ケン ケン パ」で跳びながら石を拾ってクリアしていく遊びと韓国版「だるまさんが転んだ」。1・2年生は歓声をあげながら時間いっぱい楽しんでいました。私は見ながら（昔，似たような遊びをしたなあ）と懐かしく思うことでした。

3～6年生は，メドアップ（組紐飾り）作りを体験しました。3つの材料（菊メドアップ，カラックチ，紐）を結びつなげたり，穴に通したりとなかなか難しい制作過程でしたが，それでもみんな粘り強く制作し，全員完成させました。アルム先生の説明をよく聞き，何とかしようとあきらめない姿，上学年が下学年にやさしく教える姿，難しいところを代わりに手伝う高学年の姿も見られました。完成したメドアップを家族にプレゼントしたという児童もいました。きっとおうちの方も喜ばれたことでしょう。

梅雨時期で雨の日の昼休みは室内で過ごす子どもたち。昼休み，校長室にも絵を描いたり，工作したり，お話をしたりしに子どもたちが来てくれます。子どもたちの創作意欲は素晴らしいものがあります。さすが美山のクラフトマンたち。美山の陶芸の伝統やクラフトの心が息づいているのかもしれない。

6月29日（木）に田植えを行いました。水田は，木場 保幸様に耕耘，代掻きなど早くから準備していただきました。ありがとうございます。当日は西 展孝様の御指導の下，1～4年生はぬかるみに足をとられながらも，5・6年生は，経験を生かして，無事に田植を終えました。限られた時間でしたが，日本の主食であるお米を苗から育てる体験ができることをありがたいと思います。ご飯をいただくときに，1粒1粒が田んぼで育った稲から穫れているのだという実感をもてたらと思います。



田植えが初めてのアルム
さんも楽しそうでした。



また遊びたいな！



色の組み合わせも
多様なメドアップ

夏休み 家族で作る スケジュール



ある家庭の一場面。夏休み前は決まって、父親が使用済みのカレンダー裏面をテープで貼り合わせ、畳半畳ほどの大判紙を作成します。次に、1 mものさしとマジックペンで、7月21日から8月31日を横軸に、父、母、子どもの枠を縦軸に、スケジュール表を作ります。そのあと各々が予定を書き込みます。父親は仕事、出張など、母親は家事、仕事など、子どもたちは、水泳練習、出校日、ラジオ体操、地域子ども会、自由研究など。記入後、みんなの予定が空いているところに家族旅行が入ります。子どもたちが中学生になり、部活動や生徒会活動などが入ってくると、家族が一斉に休める共通の日が少なくなり、旅行（お泊り）が買い物など（日帰り、半日）に変わりました。



子どもの成長につれて、やがて自作の家族スケジュール表も終わりを迎えました。

夏休み明けに、家族や友だちと夏休みの思い出や出来事を語り合えるといいですね。子どもたちの元気な笑顔に会えるのを楽しみにしています。

自分の言葉で相手に伝えたい

6月23日（金）にNHK アナウンサーによる防災教室を行いました。災害時にテレビやラジオで安全確保や避難を呼びかけるアナウンサー。アナウンス原稿の作成過程で視聴者にいかに的確に伝えるか努力していることを話されました。その後「あなただったら、誰に語りかけますか。」「どんな内容をどんな言葉で伝えますか。」について子どもたちが考えました。子どもたちからは、遠くに住んでいるおじいさんやおばあさんの安否を確認する言葉、安全を確保する、命を守る行動を伝える言葉、不安を少しでも解消できるような落ち着かせる言葉などが出されました。



防災教室を通して、災害時はもちろんですが、日常生活の中で相手に何かを伝える時の言葉の大切さや言葉のもつ力を改めて学んだ時間でした。

SDGsを学ぶ機会に

P T Aリサイクル活動が6月25日（日）に行われました。研修事業部の方々を中心に地域の方々のリサイクル品を回収することができました。保護者、地域の皆様の御協力に感謝申し上げます。

6月30日（金）は、本校3・4年生が、社会科校外学習で日置クリーン・リサイクルセンターに行きました。P T Aリサイクル活動と見学内容を結び付けて考えていた子どもたちもいて、P T A活動のよさ、親子で活動することの大切さを改めて感じることでした。



たくさんのリサイクル品を回収できました。



分別の大切さを学びました。ごみを減らそう。

8月の行事予定

- 1日（火） 出校日（通常通り登校、10:10 下校）
- 5日（土） 美山校区夏祭り・P T Aバザー出店
- 8日（火） 日置市子ども議会 14:00～
- 21日（月） 出校日（通常通り登校、10:10 下校）
あいさつの日
P T A運営委員会④19:00～
- 23日（水） かごしま国体炬火リレー（日置市）
- 26日（土）～27日（日）
美山地区公民館文化祭

★7月21日から8月31日の期間は、水難事故防止運動強調期間です。水難事故防止について、子どもも大人も意識を高め、楽しい夏休みにしていきたいと思います。

日置市は2050年温室効果ガス排出実質ゼロ「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。美山小でも将来に生きていく子どもたちに日頃の学習や生活と関連付けて学ばせていきたいと考えています。



